



銀輪で駆ける。

## Miyama Information

### 分水工場の環境設備を 拡充しました。

生産設備で使用される機器には多くの化学物質が付着しているほか、構成部品に人体に有害な物質を使用したものも多く存在します。工場ラインの移設や変更に伴いミヤマ分水工場に搬入されたこれら対象物は、新設されたブース型排気装置内で有害物質の飛散による環境リスク対策が取られたうえで処理を行います。

また対象物は薬液による洗浄で汚染物質が除去された後、貴金属原料等として搬出されることで、環境汚染の無い安全なリサイクルを実現しています。



分水・蒸工場にブース型排気装置を設置



#### 環境装置事業

## WDS

ウォーターダクトシステム

●WDSイメージ図  
貯水槽への特殊なライニングの施行と内部センサーの設置で、貯水液の槽外漏出を未然に防ぎます。

見えない不安を見える安心へ。  
既存貯水槽への施行で実現可能な、  
低コストな安全対策システムです。

◎高い耐久性 ◎大規模工事不要  
◎低コスト ◎貯水容量の大幅減少無し

#### information

### 工場緑化を推進しています。

ミヤマでは来訪されるお客様や地域の皆様、そして働く社員達が気持ちよくこせる空間を目指し、場内に緑を増やす取り組みを進めています。社員の手で、毎年少しずつその数を増やしています。



#### 環境整備事業

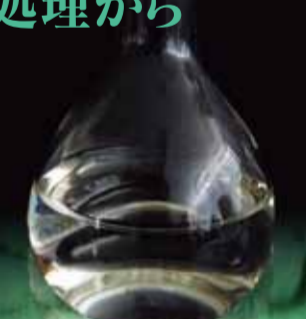
### 硝酸系廃液は脱窒処理から リサイクルの時代

廃液中の非鉄金属はもちろん、  
これまで困難とされた  
硝酸のリサイクルを実現致しました。

コスト低減 窒素規制強化に対応

#### 対象廃液

酸洗・エッチング・電解研磨・治具剥離・不動態  
化処理等、各種表面処理工程より排出される硝酸、  
硝酸・フッ酸の混酸、硝酸・リン酸との混酸



## 総合環境企業 ミヤマ株式会社

本社/〒381-2283 長野県長野市丹波島一丁目1番12号 TEL.026-285-4166(代) FAX.026-283-0011

- リサイクルセンター/長野・松本・東京・燕・秋田・名古屋・大阪 ■工場/長野・中野・上越・分水・燕・大町
- 技術開発センター ■EM開発センター ■装置機材センター ■保全機材センター
- 名古屋プラントサービスセンター ■新潟プラントサービスセンター ■関西プラントサービスセンター
- 営業所/盛岡・秋田・仙台・郡山・宇都宮・水戸・新潟・長岡・燕・上越・中野・長野・上田・松本・諏訪・甲府・前橋・埼玉・東京・千葉・横浜・静岡・富山・名古屋・京都・大阪

詳しくは当社ホームページへ <http://www.miyama.net/>

# 道草、入道雲、蝉時雨、そして冒険

もう一度、あの夏に還る  
 自転車旅へ



トンネルの先の雲海は、ここまで上がつて来た人だけに与えられる至福の光景(嶺方峠)

梅雨が明けると信州に本格的な観光シーズンが訪れます。この夏、自然に恵まれ文化遺産も多い長野市周辺を自転車でも巡ってみてはいかがでしょうか。風の香り、季節の移ろいを身体で感じながら自分のペースで走れる自転車なら、目的地までの道を自由な線で描く気ままな旅が楽しめます。「長野のツーリングシーズン」は4月から10月初旬くらいまで。自転車はたんで輪行袋に入れば電車でも移動できます。目的地近くの駅からスタートしたり、途中電車を利用したりできます。」

と語るのは、長野市で自転車専門店を営む藤原さん。プランニングのポイント、午前中に終わるくらいの余裕もった計画を立てること。自転車での走行は、向かい風になるとスピードは上がり、上りになると時速10kmも出せないため、初心者が行くときは1日の走行距離を60km程度に抑え、体調を見て余裕があれば午後さらに走れる目的地を用意しておくのがいいと思います。

「やっぱ、ロスタイムがいいんだよね。こつちに面白いことありそうだし、思ったら脇道にそれて、行き当たり

ばったりで走って写真を撮ったり、気になる店があったら立ち寄って地元料理を味わったり。そんな楽しみ方ができるんですよ。」

とは藤原さん。道草をしながら自由に走れる、いわば「冒険区間」があると楽しさが倍増するといいます。

地図を眺めてルートを決めたり寄り道を考えたりするところから自転車の旅は始まっています。出発地点やゴール地点は自由に設定できますから、左ページで紹介している区間や絶景ポイントを走行ルートに組みこんで夏の信州を存分に駆け回ってください。子供の頃、夢中になって走ったあの夏の記憶が甦ってくるはずですよ。

パンク修理に必要な「携帯用の空気ポンプ、予備タイヤチューブ、タイヤレバー」は自転車旅の三種の神器。雨具も忘れずに。」

トドロキサイクルプラザ  
 長野県長野市七瀬南421  
 ☎026-226-7121 休水曜定休  
 9時～19時(修理は18時まで)



## 文化遺産を巡る

### 歴史探訪ルート

#### 上田〜横川

信州の歴史を偲ぶ自転車旅として人気なのが、歴女に絶大な支持を得る真田氏ゆかりの地を巡る上田から別所温泉、海野宿を抜け小諸に至るルートです。この区間には善光寺ゆかりの北向観音や牛に引かれて善光寺参り「伝説の残る布引観音」があり、歴史を紐解きながら巡るにはうってつけです。

また、長野新幹線の開業で廃線となった軽井沢駅、横川駅も自転車なら、かつて鉄道の難所と呼ばれた碓氷峠の遺構をじっくりと探索できます。ここは唱歌「紅葉」の舞台でもあり、アプト時代の「信越本線」を利用した長野県出身の高野辰之氏は、車窓から眺めた紅葉を歌詞にしたといわれています。



#### 軽井沢駅〜横川駅

軽井沢駅から国道18号線(旧道)で碓氷峠を越え、横川駅に至る標高差550mを下る約16kmのルート。見所は約200万個ものレンガで造られた大アーチ橋、通称「めがね橋」をはじめとする重要文化財の「碓氷峠鉄道施設」。線路跡は「アプトの道」という横川駅に至る遊歩道になっていて、横川では名物「峠の釜飯」がいただけます。

## 雄大な自然に出会う

### アルプス眺望ルート

#### 長野〜白馬

信州の里山を巡る峠越えルートひとつめの小川村は、村全体が北アルプスの展望台といえるほど、雄大なアルプスと里山の集落のコントラストが美しい日本の原風景のような場所です。オスヌメはアルプス展望広場からの北アルプス眺め。ただし、この道は日本一きついと言われるロードレースが開催されていた健脚向きのコースです。

もうひとつ、サイクリスト垂涎の北アルプス眺望ルートが嶺方峠。オスヌメは天気の良い日の午前中に伝説の谷、鬼無里から白馬方面への輪行です。山道を上ってトンネルを抜けると、壁のごくそり立つ北アルプスが眼前に。それまでの疲れが吹き飛ばす絶景が待っています。



#### 小川村〜鬼無里

県道31号線沿いの「道の駅おかわ」の先で県道36号線に入り、鬼無里方面へ曲ると、そこから標高差500m、約8kmの上り道。晴れていれば道すがら北アルプスが望めます。5km程上ったところに「アルプス展望広場」があり、「星と緑のロマン館」の先は下りになり約4kmで鬼無里へ。



#### 別所温泉駅〜小諸駅

上田城跡の南西に広がる塩田平から別所温泉にかけては「信州の鎌倉」と呼ばれ、別所線が走るのどかな田園風景の中を歴史ある寺社をのんびり巡ることができます。千曲川のほとりにある海野宿から小諸までは国道18号線ではなく千曲川左岸を走れば、道すがら布引観音や横古園にも立ち寄れます。



線路沿いの景色も楽しめます



#### 鬼無里〜嶺方峠(白沢峠)

白馬へ向かう国道406号線は、鬼無里の中心部を過ぎると車の往来が少なくなり、車幅は狭くなりますが、のんびりと点在する里山の集落をゆるやかに上っていきます。鬼無里からの標高差は280m、約12kmで白沢峠道へ。トンネルを抜けた先が北アルプスのビューポイントです。



こんな看板もありました。

名物の「おやき」

